

安心して暮らせる町づくりをめざして

# 安心して暮らせる町づくりをめさしてのなっては大力である。





平素は当会運営のため、格別のご尽力を賜り、厚くお礼 申し上げます。

さて、長期間にわたるコロナ禍の影響も終わりを告げたこ とに伴い、過去数年間は思うように活動できなかった地域福 祉事業をより一層実施し、地域力の向上を図っていきます。

また、経済的に困窮した方々に対し、民生金庫事業や生 活福祉資金貸付事業、相談事業、食糧等の支援そして福祉 サービス利用援助事業等を有効に活用した支援を行い、自 立支援対策の充実に取り組んでいきます。

その他、当会が運営する介護保険事業(デイサービス事業・ 居宅介護支援事業)につきましても、利用者の様々なニーズに 対応することができるよう取り組んでいきます。

当会は、様々な福祉課題に対応しなければならない組織 として、町民の皆さんをはじめ、自治会、社会福祉関係、保 健・医療・教育関係および行政機関などと協働することに より、地域福祉の問題とその解決に取り組み、住民が安心 して暮らすことができる地域づくりを実現させます。

今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようよろしく お願い申し上げます。

## 役員の紹介(順不同・敬称略)



中

澤

か

お

る

北

又

あ や子

	"	事	"	"	"	"	"	"	事	会長	長	職名
	田	森	樫	金	森	竹	森	赤	林	中	西	
	中	下	原	丸		中	下	田		平	岡	氏
		正	淳	誠	_	康	秀	修		光	利	名
	歩	道	奈	司	章	夫	樹	己	功	則	記	
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	評議員	役職名
大	林	田	梶	畑	橋	辻	中	名	久归	福	福	
藪		中	原		本	本	谷	原	久 保 田	島		氏
敦	友		和	啓	すみ子	明	元	忠	千	弘	知	名
子	子	修	昌	光	子	人	治	信	代	子	子	

中

山

玲

子

## 令和6年度 広川町社協の主な取り組み





#### 広川町デイサービスセンター

営業時間 9:00~16:10

土・日・祝日、年末年始は休み

利用者のみなさんに「ここに来て良かった」と言われるような、人間的なぬくもりのある きめ細やかな介護を心がけ、地域社会に信頼されるデイサービス事業を目指していきます。

要介護および要支援認定者以外にも日中一時支援事業(身体障害者・精神障害者・知的障害者が対象)や生きがいデイサービス事業(要介護認定調査で「自立」と認定された方が対象)も併せて実施しています。詳しくは社会福祉協議会(**16**64-0866)までお問い合



#### 広川町指定居宅介護支援事業所

営業時間 8:30~17:15

土・日・祝日、年末年始は休み

ケアマネージャー3名体制で運営しており ます。

社協の特色を生かし、親切、丁寧に利用者 および家族のみなさんに接し、利用者が自立 した日常生活を送るために必要なケアプラン を作成します。



ケアマネージャー



#### 民生金庫貸付事業



広川町に住所を有する低所得者等 のみなさんに対し、生活上緊急な資 金が必要である場合に、5万円を上 限額として一時的に資金をお貸しし ます。(無利子、保証人必要)

#### 生活福祉資金貸付事業

本貸付事業は、和歌山県社会福祉協議会を実施主体として、広川町社会福祉協議会が窓口となって実施しております。(低所得世帯・高齢者世帯・障害者世帯のみなさんが対象)

## \*福祉サービス利用援助事業\*

町内で生活を送られている判断能力が不十分な高齢者・知的障害者・精神障害者の方々が安心して地域で自立した生活が送れるようお手伝いします。

#### このようなとき、お手伝いします!!

- ●福祉サービスを利用したいけど、どうすればいいのかわからない……
- ●福祉サービスの利用料や公共料金などの支払いができない……
- ●年金をすぐに使ってしまうなど、日常的なお 金の管理に不安がある……
- ●役場への書類の提出など、日常生活の中で 生じるいろいろな手続きがわかりにくい……
- ●大事な書類をなくしてしまう不安がある……

## 認知症サポーター養成講座





認知症の方およびその家族の皆さんの応援者である認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指しています養成講座の開催を希望される方は、 広川町社会福祉協議会(64-0866)または広川町地域包括支援センター(623-7724)までお問い合わせください。



## 車いすの無料貸出





広川町社会福祉協議会では、町内在住の高齢者、障害者、怪我や疾病のため一時的に車いすが必要となった方に対し、無料で車いすを貸し出しいたします。

(要介護および要支援認定者は他制度優先になります。)

## 心配ごと相談





日常生活におけるどんな悩み事でもお 気軽にご相談ください。

社協職員または相談員が対応させていた だきます。(随時受付しております。)

## 500,200

## 善意のご寄附ありがとうございました



#### [善意銀行]

- ・[南金屋] 岩崎晴雄様・[ 広 ] 五島啓普様
- ・「山本」北又大誉様

令和6年6月15日から令和6年7月9日

#### ご趣意を尊重し、地域福祉のため 有効に役立たせていただきます。

※当会への寄附は、税制優遇措置の対象となります。個人の場合確定申告を行っていただくことにより、所得税の一部が還付されます。ご寄附いただいた方は確定申告時に「所得控除」もしくは「税額控除」のいずれか有利な控除方法を選択することができます。







#### 老人クラブ活動の推進

老人福祉大会・老人スポーツ大会・研修旅行・グラ ウンドゴルフ・サロン活動・児童の登下校時における 見守り活動・健康ウォーキング等いつまでも元気にい きいきと暮らすことができるようパワフルに活動して います。



※老人クラブへの加入を希望される方は気軽にお問い 合わせください。











-老人クラブー

## 福祉委員会活動の推進 🚓 🥥 🖤







#### [愛の日バザー]

福祉委員が中心となり、町民の皆さんからの寄附物品等をとりまとめ、11月3日(日) に5年ぶりの愛の日バザー即売会の開催を予定しており、またその収益金は町内の福祉活 動に対し有意義に使わせていただきます。

#### [友愛訪問]

毎年1月下旬に町内の満80歳以上の皆さんに対し、福祉委員がお土産を持参し、愛の一 声を届けさせていただきます。



-愛の日バザー-



-友愛訪問-





#### ボランティア活動の推進

#### 【古紙回収】

広地区を対象に毎月15日午前8時よりボランティア さんにより古新聞・古雑誌等を回収しております。

#### 【配食サービス】

1人暮らしや夫婦のみで暮らしている高齢者等、見守りの必要な方を対象に、毎週木曜日ボランティアさんがお弁当の配達と声かけ活動を実施しています。



- 古紙回収活動 -





- 昨年夏のボランティア体験より-

#### 夏のボランティア体験月間事業

町内の小学6年生および中学生を対象に7月末から8月上旬 にかけて、ボランティア活動のきっかけづくりの一環として今年はディサービス活動を体験していただきます。



## にこにこサロン



地域の高齢者が気軽に集い、体操や工作または茶話会等をするなど和気あいあいとふれ合う場所です。サロンへの参加希望またはサロンを立ち上げたい方や関心のある方は広川町社会福祉協議会(64-0866)または広川町地域包括支援センター(23-7724)までお問い合わせください。







#### 赤い羽根共同募金活動

毎年10月~12月は赤い羽根共同募金月間です。

町民の皆さん、そして町内の事業所さんや小中学校の皆さんにも協力をお願いしております。みなさんの善意で集まった募金は全額和歌山県共同募金会に送金したのち、約5割が本会に配分され、町内の福祉活動に充当させていただきます。

#### 一第61回一

## 広川町老人福祉大会の開催について

第61回広川町老人福祉大会を下記のとおり開催いたし ます。

時:9月20日(金)午前10時から 

●場 所: 広川町民体育館

●対象者:70歳以上の方(役場から案内状をお送りします。)

9月の第3月曜日は「敬老の日」です。この日を中心 として全国的にお年寄りをいたわり、長い間のご苦労に 感謝の心を捧げる催しが行われます。

当町では70歳以上 の方を対象に老人福 祉大会を開催いたし ます。

今年は石原詢子さん の歌謡ステージが開 催されます。

楽しいひとときを過 ごしていただけること と思いますので、みな さんふるってご参加く ださい。





#### みんなでラジオ体操 について(お誘い)

毎週火·金曜日 🚱 🔍 にふれあいけん こう公園(みどり 区海側)におきま



して、午前8:30~「みんなでラジオ体 操き開催しております。

夏休み期間中は親子連れでの参加 も大歓迎です!!

たくさんの参加をお待ちしております。 (参加費無料、雨天中止、お盆期間中は休み)

#### お問い合わせは

広川町社会福祉協議会

**4**64-0866

または

広川町地域包括支援センター **\**23-7724

までお願いします。



## 耐久中学校福祉教育(2年生)開催される。

5月21日、耐久中学校2年生(2クラス)の生徒 を対象とした福祉教育の授業にお邪魔させていただき ました。「福祉とは」というテーマで実施しましたが、 約45分という時間があっという間に経過してしまう ほど、生徒のみなさんは説明に真剣に耳を傾けてくれ、 実践活動にも一生懸命に取り組んでおられました。

その後、6月18日、21日にも福祉体験・地域学習 をテーマに社協へ学びに来てくれました。

講師として協力させていただいた私たちも貴重な体 験をさせていただきました。本当にありがとうござい ました。





車椅子講座・認知症サポーター養成講座等各種講座のお問い合わせは 広川町社会福祉協議会(264-0866)までお願いします。

#### 令和6年度広川町社会福祉協議会 予算 その他の収入 1.000(0%) 固定資産取得支出 会費収入 前期末支払資金残高 3,436,000 (3%) 610,000(0%) 1.657.000(1%) サービス区分・その他の支出 寄附金収入 基金積立資産取崩収入 13,006,000 (3%) 助成金支出 予備費 1,020,000 (1%) 3,436,000 (3%) 1,105,000(1%) 11.000 (0.01%) 受取利息配当金収入 サービス 33,000 (0%) 貸付事業支出 区分間収入 1,0,000 (1%) 7,936,000 (6%) 補助金収入 30,378,000 (25%)事務費支出 収入額合計 支出額合計 18,513,000 122,220,000 122,220,000 (15%) 人件費支出 Щ 円 71,827,000 受託金収入 介護保険収入 事業費支出 (59%)20,530,000 54,729,000 13,322,000 (11%) (17%)(45%)貸付事業収入 事業収入 1,000,000 890,000 (1%)(1%)

